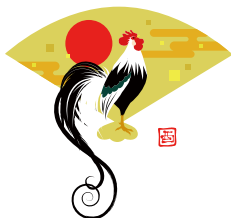


# 新年のごあいさつ



副議長  
関 誠一 郎

誠一 郎



議長  
小林 祥 宏

祥 宏

新年明けましておめでとうございます。  
町民の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、町議会活動に対しまして、皆様方より温かいご支援ご理解を賜り心から感謝し、改めて厚くお礼を申し上げます。

昨年は台風十号をはじめ記録的な豪雨、また、熊本県及び大分県では大地震による被害、年末には、新潟県糸魚川市で144棟、約4万平方メートルが焼失するという大火事もあったところでございます。

天災は忘れたところにやってくると言いますが、東日本大震災の被害も忘れようとしている昨今、改めて普段からの災害に対する心構えが重要であると実感した次第でございます。

さて、国においては、本年も『経済最優先、鳥が大空をかけるように

颯爽とデフレ脱却に向けて金融政策、財政政策、そして成長戦略の三本の矢をうち続けていく』との事でございます。

地方においては、過疎化、少子高齢化等、直面する困難は深刻です。しかし、ピンチの時ほどチャンスであるという言葉もございます。ピンチを乗り越える努力をすればそれが糧となり必ず報われると信じております。

町議会といたしましても、町民皆様方の負託に応えられよう、魅力ある町を目指し一生懸命努力してまいる所存でございますので、皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。結びにあたりまして、皆様方ますますのご繁栄とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。